

2015年12月3日

(お知らせ)

国立大学法人 埼玉大学
東日本電信電話株式会社 埼玉事業部

『国立大学法人埼玉大学』と『東日本電信電話株式会社埼玉事業部』
包括的連携に関する協定書を締結！！

国立大学法人埼玉大学(学長:山口宏樹)と東日本電信電話株式会社 埼玉事業部(取締役 埼玉事業部長:笠井澄人、以下「NTT 東日本」)は、埼玉県を含む北関東地域の持続的発展と人材育成に関して包括的な連携と協力に関する協定を締結しました。なお、埼玉県内においてNTT東日本では大学との包括的な協定を締結するのは初となります。

1. 開催日

2015年12月1日(火) 15:00～

2. 開催場所

国立大学法人埼玉大学 本部棟 4F 第2会議室(さいたま市桜区下大久保 255)

3. 出席者

国立大学法人埼玉大学 学長 山口 宏樹
副学長 伊藤 博明
参事役 星野 雅志

東日本電信電話株式会社 取締役 埼玉事業部 事業部長 笠井 澄人
埼玉法人営業部長 町原 宏毅
総務部長 森 正志

4. 協定の概要

(1) 名称 「包括的連携に関する協定書」

(2) 背景・目的 ICTで地域における様々な社会課題の解決を目指すNTT東日本と、地域社会とのコミュニケーションを積極的に図り、そのニーズに応じた人材を育成して、広域地域の活性化中核拠点としての役割を担う埼玉大学が連携・協力して、より豊かで安心安全な地域社会を築いていくことが、お互いの目指す方向性と合致したため、今回、双方が持つ強みを活かして、地域の持続的発展に寄与することを目的に、本協定の締結に至った。

(3) 協定の内容 ①埼玉県を中心とする北関東地域の活性化
②次世代の地域づくりを担う人材の育成
③その他、埼玉大学、NTT東日本両社が合意した分野

5. 埼玉大学 学長および NTT東日本 埼玉事業部長のコメント

(1) 埼玉大学 学長 山口宏樹

地域活性化を積極的に進めるという埼玉大学のミッション達成のために、今回の協定は大きな意味を持っており、双方向の活動を活発化させ、地域に貢献していきたい。

(2) NTT東日本 取締役 埼玉事業部長 笠井澄人

『多様性』と『融合』を重要と考えている。従来のような1社の中で検討し課題解決するという時代から、多様な人材と意見を交わしながら事業やサービスを行う時代になってきている。地域のパートナーである埼玉大学と協力できるということは非常に有意義であり、学生という若い力、教員の研究力を活用させていただき、新たなサービスを創出し、北関東地域の活性化に貢献していきたい。そこで生まれた新たなチャレンジは日本全国に展開できるものと考えている。

【別紙】

-『国立大学法人埼玉大学と東日本電信電話株式会社埼玉事業部との包括的協定の締結式』模様-



埼玉大学 山口学長(左)、NTT東日本 笠井埼玉事業部長(右)